

北斗市立石別中学校

1 活動の概要

本校では、北斗市石別地区にある「トラピスト大修道院」に通じる並木道が平成24年6月に「ローマへの道」と称され、まちづくりの中心的存在となったことをきっかけに、生徒が北斗市の魅力をパンフレット等にまとめ、修学旅行先で配付する活動を行っています。

2 活動の様子

(1)「北斗市子ども観光大使」としての観光PR

第2学年時に石別地区をはじめとする北斗市のPR用に作成したパンフレット等を、第3学年の修学旅行において観光大使の名刺とともに東京の上野公園で配付しました。



【資料を手渡す生徒】



【子ども観光大使の名刺】



【生徒作成のパンフレットの一例】

○ 生徒の感想

「緊張することなく大きな声でPRできました」

「『子ども観光大使第1号』としてPRしました。忙しい中、パンフレット受け取ってくれる人に感激しました。北斗市の魅力をもっと発見し、観光客をお迎えしたいです。」

(2)「ローマへの道」パレードでの来場者へのおもてなし

8月18日の「ローマへの道」パレードにおいて、来場者の道案内を行いました。石別に足を運んでくださった観光客に対して、困っていることはないか、何か役に立てることはないか考えました。

3 Naviポイント

- 修学旅行先で、自分たちの住むまちのよさをPRしたり、観光客に道案内をしたりするなどして、自分の住む地域のよさを発信する活動を意図的に設定することが大切です。
- 観光客と積極的に関わる活動をするなどして、おもてなしの心を育むことが大切です。